

自治医科大学附属病院

卒後臨床研修プログラム 2011



URL:<http://www.jichi.ac.jp/hospital/top/>

初期研修に最適な環境を整えて 意欲的な皆さんをお待ちしています。

自治医科大学は、全国47都道府県によって、地域医療の担い手になるべき高度な臨床能力を身につけた人間性豊かな総合医を養成することを目的として設立された大学です。

附属病院は、この建学の精神を実現する場として設立され、学生及びレジデントの臨床教育にあたるとともに、最高水準の医療を行っている病院です。

本学の卒業生は出身県に戻って臨床研修を受けるため、附属病院では全国の医科大学卒業生を臨床研修医として公募しています。充実した研修ができるように正規職員としての身分保障や本年末に新築予定の家具付きの宿舎が用意されています。総合診療部、救命救急センターやとちぎ子ども医療センターなどで、豊富な臨床研修経験を積み実力を身につけるには絶好の環境にあります。

特定機能病院の指定を受けた大学病院とは言っても、質・量ともに一般臨床研修病院に勝るとも劣らない診療活動を展開しています。学閥のない大学病院であり、研修医経験者のなかから教授や准教授などの指導者も育てています。臨床研修専任スタッフとして米国から招聘した教授、また海外で総合医や専門医研修を経験したスタッフが直接研修医の指導にあたっています。各病棟では屋根瓦方式の指導体制の他に、各種セミナーにも力を入れています。トップクラスの設備・機材を有するメディカルシミュレーションセンターも開設されています。

充実した臨床研修システムのなかで、高度の臨床的能力を身につけたい方、地域医療に興味があり本学の建学の精神に共鳴してくれる方、自治医科大学で臨床研修してみませんか。意欲的な諸君の応募をお待ちしています。

病院概要

■ 病床数 1,130床

■ 診療科目

総合診療部、循環器センター(内科・外科)、消化器センター(内科・外科)、呼吸器センター(内科・外科)、脳神経センター(内科・外科)、腎臓センター(内科・外科)、血液科、内分泌代謝科、アレルギー・リウマチ科、臨床腫瘍科、感染症科、緩和ケア科、放射線科、精神科、皮膚科、乳腺・総合外科、移植外科、形成外科、美容外科、整形外科、産科、婦人科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科口腔外科

● 子ども医療センター

小児科、小児外科、小児・先天性心臓血管外科、小児泌尿器科、小児整形外科、小児形成外科、小児脳神経外科、子どもの心の診療科、小児画像診断部、小児手術・集中治療部、小児リハビリテーション部

■ 医師数 685名(2011年4月1日現在)

■ 指導医数 393名(2011年4月1日現在)

■ 1日平均入院患者数 912名(2010年度)

■ 1日平均外来患者数 2,635名(2010年度)

■ 救急患者数 22,841名(2010年度)

■ 病院の特徴、概要

本院は、開院当初から新臨床研修制度を先取りするかたちで研修医を広く全国から公募し、地域における中核・特定機能病院としての機能を果たしながら、専門医療と同時に建学の精神である総合医的精神を尊ぶ伝統を有しております。また、患者数においても年間の救急患者数は約2万3千人、手術件数は約8千件で全国臨床研修病院中トップクラスであり、充実した臨床研修施設です。近年、建物の全面的なリニューアルが敢行され、この機会に診療体制も、循環器、呼吸器、消化器、脳神経、そして腎臓センターが発足し、患者さん本位の診療一貫体制を整えました。また、血管内治療や無菌治療、臨床腫瘍センター等の各部門を設置し、専門医療分野の充実も図りました。

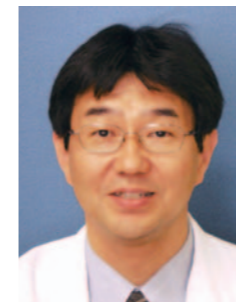
平成18年9月には大学病院併設のとちぎ子ども医療センターがオープンし、充実した高度小児医療体制が整備されました。さらに平成19年1月に地域がん診療連携拠点病院に指定され、がんセンターボードや外来化学療法センター、緩和ケア病棟の稼働など、地域の中核的がん診療施設の体制を整えております。システム面では、平成18年2月に完全電子カルテシステムが本稼働し、最先端の病院情報システムが完成しました。平成20年4月には、研修医を対象としたメディカルシミュレーションセンターが整備され、臨床技能の学習環境が整いました。



病院長

島田和幸

● 卒後臨床研修センター長からのメッセージ



卒後臨床研修センター長
呼吸器内科 准教授

坂東 政司

自治医科大学附属病院は開院当初(1974年)より全国各地から研修医を広く公募し、高度医療を提供する大学病院としての役割を果たすとともに、地域医療に気概と情熱を持ち、全人的かつ総合的な医療を実践する医療人を多く輩出してきた実績があります。

初期臨床研修では、多くの仲間とともに切磋琢磨し、幅広い臨床経験を重ねることが何よりも重要です。自治医科大学附属病院では一般臨床研修病院を凌ぐ多種多様な臨床経験が得られるものと確信しています。

また、日々の臨床経験を基本とし、さらに国際的にも通用する医学知識や技術が習得できるよう数多くの研修医向けカンファレンスやセミナーを開催し、最新の医療用シミュレーターを備えたメディカルシミュレーションセンターでの実技指導も新たに開始しま

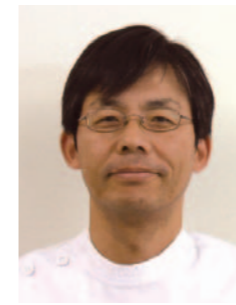
した。2年間の初期研修終了後は、引き続き個々の希望に応じ各診療科での後期研修制度による専門研修(専門医への道)や地域医療プログラム(総合医への道)、大学院進学(学位取得や海外留学)など、自治医科大学附属病院の特徴を生かした幅広い進路選択が可能です。

研修環境では、研修医住宅が緑に囲まれたキャンパス内に設置されており、今年度には居住環境を重視した新たな住宅も完成します。

卒後臨床研修センタースタッフの合い言葉は“研修医の先生が『自治医大附属病院で臨床研修を行って本当によかった』と思える最高の環境を提供しよう”です。

是非、総合力を育てる自治医科大学附属病院で卒後臨床研修を行ってみませんか。

● プログラム責任者からのメッセージ



卒後臨床研修センター准教授

早瀬 行治

自治医大は地域医療のために設立された大学で、プライマリ・ケア重視の先駆者です。附属病院は1-3次医療機関として地域に貢献しており豊富な症例を経験でき、ローテート研修を通して基本的診療能力を身につけることができます。

海外の研修システムのよいところを積極的に取り入れて研修の質を高めています。研修医向けカンファレンス、セミナーが多数あります。きめ細かな教育プログラムに基づき、研修医は診療チームの一員として

成長してゆきます。2年間の初期研修終了後は大学院進学、シニアレジデントとしてローテート研修を継続、あるいは専門研修を行うなどの道があります。広い研修医室を用意し、デスクを全員に貸与しています。研修医の学習および憩いの場で、大学と市中病院のよいところを併せ持ったような明るいスペースです。研修医住宅は緑に囲まれたキャンパス内にあり、徒歩で通勤できます。まずは見学申し込みをお待ちしています。

● 教授からのメッセージ



卒後臨床研修センター教授

Alan Lefor

(元UCLA臨床外科教授)

The faculty of Jichi Medical University is dedicated to creating an environment where each resident has the best opportunity to learn the science and art of medicine. Resident education includes extensive patient care experience, but also clinically oriented lectures to provide a complete educational experience.

Residents who choose to, may also participate in research experience. Residents work in an atmosphere of collaboration with faculty to assure

adequate education and also to provide ideal patient care. Resident learning is based on clinical rotations that are designed to provide the best possible education. Residents see patients with a wide range of common diseases, as well as less common diseases. This carefully designed combination of clinical experience and direct teaching provides residents with a complete educational program in an excellent learning atmosphere.



◆プログラムの目的と特徴

基本的には自治医科大学附属病院において2年間の臨床研修の目的が達成される基幹型臨床研修病院型プログラムを提供します。ただし、3ヶ月以内の期間に限って学外の協力病院及び協力施設等において研修する場合があります。必修研修科目の一つである「救急部門」は自治医科大学附属病院救命救急センター(1次から3次救急を担当)で研修します。

自治医科大学附属病院卒後臨床研修コースならではの特徵

- 総合的な臨床能力の習得
- 認定医、専門医取得に必要な症例の臨床体験
- 研修医向け教育講演、セミナー等の開催実績

■ 研修病院タイプ 基幹型

■ 研修医数 103名(2011年4月1日現在)

■ 研修医の出身大学

愛知医科大学、秋田大学、旭川医科大学、岩手医科大学、愛媛大学、大分大学、鹿児島大学、杏林大学、金沢医科大学、金沢大学、川崎医科大学、岐阜大学、熊本大学、久留米大学、群馬大学、高知大学、埼玉医科大学、佐賀大学、札幌医科大学、産業医科大学、滋賀医科大学、自治医科大学、島根大学、順天堂大学、昭和大学、信州大学、筑波大学、帝京大学、東海大学、東京医科大学、東京医科歯科大学、東京慈恵会医科大学、東京女子医科大学、東京大学、東邦大学、徳島大学、獨協医科大学、鳥取大学、富山大学、長崎大学、奈良県立医科大学、新潟大学、日本大学、日本医科大学、浜松医科大学、弘前大学、福島県立医科大学、藤田保健衛生大学、宮崎大学、山形大学、山口大学、山梨大学、和歌山県立医科大学

◆研修医を対象としたセミナーを開催 [2011年度の主な開催状況]

● オリエンテーション

病院情報システム(JUMP)研修/BLS講習/輸液ポンプ・シリンジポンプ・インシュリンの使い方/採血・点滴ルート実習/クロスマッチ・IVH挿入・レスピレーター実習/身体所見実習/他

● 卒後臨床研修センターセミナー

胸部レントゲン基本読影/心電図判読シリーズ/レフォー教授セミナー/挿管・経皮ペーシング/エコー下中心静脈/感染症/画像診断/ICLS講習/CPC/他

● 認定内科医ランチョントレーニング

病歴要約の作成などの注意点/リンパ節生検標本の鑑別など5題/腎生検標本の鑑別など4題/高血圧管理基準など4題/臨床所見と胸部CTなど4題/経口血糖降下薬の作用機序など5題/上下肢筋力低下の鑑別など4題/嚥下困難、腹痛と画像所見など6題/不穏、肺胞出血との関連など4題/心臓突然死をきたす疾患など4題/心原性脳塞栓症予防など4題/グラム染色、血液培養など6題

● 内科系初期研修必修セミナー

急性腹症/電解質異常、輸液/呼吸困難・血液ガス・肺塞栓/輸血/アナフィラキシー・薬物アレルギー/脳血管障害/急性消化管出血/糖尿病緊急対応/意識障害・けいれん/ショック・急性心不全/急性冠症候群/急性中毒/熱傷/院内感染制御/出血傾向・DIC/腎不全/敗血症/他

● 外科系初期研修必修セミナー

結紮縫合実習1/外科処置の実際/癌化学療法の実際/胸腔ドレナージ/外傷外科/超音波の実際/輸液/結紮縫合実習2/他

● スキルアップセミナー

穿刺、挿入手技コース/基本診察手技コース/エコーコース/外科コース

◆研修プログラムとローテーション例

● 内科志望

3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
内科1	外科	内科2	救急	選択	内科3	地域	内科4	内科5

内科系9科(循環・腎臓・消化・呼吸・神経・血液・内分泌・アレルギー・総診)志望のパターンです。3年目は「内科系研修医」として引き続き、内科6・7(必修)、麻酔・放射線・臨床検査(エコー)等(選択)のローテーションが可能です。緩和ケア研修が、2年目後半か3年目に可能です。卒後4年目に内科認定医取得を目指します。

● 外科志望

3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
外科1	内科1	内科2	外科2	外科3	麻酔	地域	外科4	救急

外科専門医取得に必要な、一般・消化器(乳腺含む)・心臓血管(小児心外含む)・呼吸器・小児(移植含む)・救急手術、等の症例が経験できます。3年目以降は外科大講座に所属します。(詳細は外科カリキュラムをご覧ください。)

● 小児科志望

3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	7ヶ月
小児	内科1	内科2	外科	救急	産婦	地域	小児科

上記、小児科プログラム選択の他、基本プログラムでも小児科コースでのアレンジが可能です。3年目以降は小児科後期研修。子ども医療センター内の小児関係科での研修も可能です。

● 産婦人科志望

3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	4ヶ月
産婦	内科1	外科	内科2	麻酔	救急	小児	地域	産婦

上記、産婦人科プログラム選択の他、基本プログラムでも産婦人科コースのアレンジが可能です。3年目以降は産婦人科後期研修に所属します。

● その他の科志望・未定の場合

3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	2ヶ月	1ヶ月	3ヶ月	3ヶ月
内科1	内科2	外科	志望科	内科3	志望科	地域	麻酔	救急

「志望科」は精神・集中治療・緩和ケア・感染・麻酔・腫瘍・放射線・小児放射線・整形・脳外・泌尿・皮膚・眼科・耳鼻・形成・腎外等の研修ができます。

◆初期・後期研修のつながり

ジュニアレジデント終了後、後期臨床研修に進むことができます。各診療科の専門研修プログラムを受ける、各科認定医・専門医への最短ルートといえます。また卒後3年目もローターと研修できるプログラムも設置されています。



■ 初期研修医採用状況

志望パターン	1年	2年	3年	4年	5年	～
小児科志望パターン			後期研修(シニアレジデント)			スタッフ、大学院、留学など
産婦人科志望パターン			産婦人科			総合臨床医
外科志望パターン	初期研修 (ジュニアレジデント)		外科専門医後期研修プログラム(ローター)	消外・乳腺外・呼外・心外・移外・小児外・形成外等を志望する方		専門臨床医
外科系後期研修プログラム(ローター)			その他の外科系を志望する方		研究者	
内科志望パターン			内科専門医(各科へ)			国際医療
			内科系医後期研修プログラム(ローター)	循・消・呼・腎・内代・血・アレ・神・総診・選択		行政
			地域医療後期研修プログラム			地域医療
志望未定・その他の科志望			各科後期研修 「救急・脳・整・腎・眼・皮・放・精神・集中・泌・耳鼻・麻酔・病理・臨床検査・感染・腫瘍・緩和・他」			

研修医メッセージ



ジュニアレジデント2年
齋藤 芽里 先生
秋田大学出身

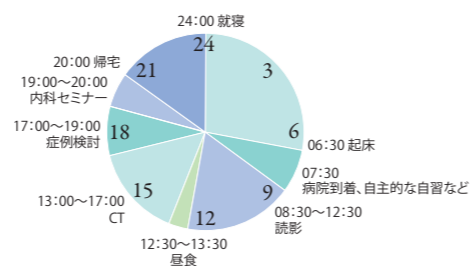
ローテートの自由度が高く、理想通りの研修を組むことができます。

研修先を探して10以上の病院へ見学に行きました。その中で自治医科大学付属病院を選んだのは、例えば内科であれば呼吸器や消化器、腎臓などきちんと分けられている点や、研修医の人数が多くて豊富な経験が積める点などに惹かれたからでした。また、指導をして下さる先生方が非常に熱心な点にも魅力を感じました。治療方針などの相談を指導医と、そして手技など普段の治療に関する事を若手の先生にというように、いろいろな相談ができる環境が整っています。

また、実際に働き始めるとローテートの自由度が高い点にも魅力を感じています。半年近くの日数を一つの診療科に費やす

研修医がいる一方で、私のようにできるだけ多くの診療科を回ろうと考える研修医もあり、そのどちらも希望のローテートが組めるのです。放射線科は時間に余裕がありますが、移植外科では手術に24時間かかったことも。そうしたさまざまな経験を重ねた上で、自分の進路を決めていきたいと思っています。

一日のスケジュール (研修科・放射線科)



ジュニアレジデント2年
石田 祐一 先生
和歌山県立医科大学出身

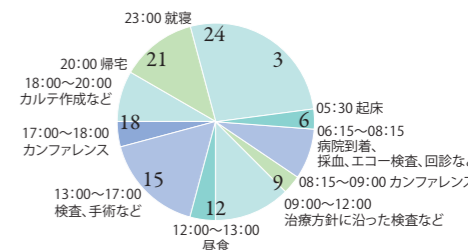
研修後は海外勤務が希望。想像以上に国際色豊かな環境です。

小学生時代にアメリカで暮らしていたので、英語力には少し自信があります。そこで海外での医療活動に携わりたいと、以前から考えていました。自治医科大学は地域医療の印象が強いですが、実は海外との交流が盛んなんですね。アラン・レフォー先生をはじめ海外の先生が所属しているだけでなく、留学生も多く受け入れており、国際色豊か。そこに惹かれて研修先を選びました。また、研修医であっても手術等に参加する機会が多く、見学で終わるようなことはありません。毎日がとても充実していますね。

勤務して2年目ですが、実感するのは研修医が多いことのメリットです。病床数も

多いので手技の機会に恵まれないということもないし、むしろ同期が多いこといろいろな相談ができる環境にあると思います。また研修医という、苦勞も多いけれど大きく成長できる時期の仲間が多いことは、医師となった後のアドバンテージになるのではないのでしょうか。研修後については、レフォー先生と相談しながら決めたいと思っています。

一日のスケジュール (研修科・移植外科)

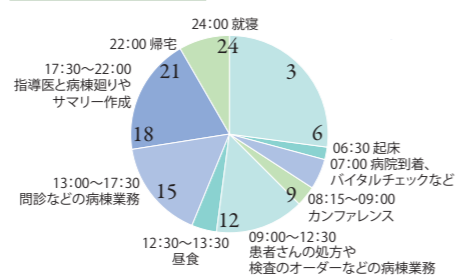


敷地内で格安に暮らせるので、思う存分研修に打ち込めます。

小児外科に興味があったので、とちぎ子ども医療センターのある自治医科大学付属病院で研修を行いたいと思いました。自治医科大学の学生は出身地で研修を行うので研修医が全国から集まっており、学問のようなものは存在しません。それはいろんな考え方に触れることにもつながります。私自身は研修で視野を広げたいという想いもあり、ここを選びました。また、敷地内にレジデンスがある点も魅力ですね。研修医時代はなるべく病院の近くに住みたいと思っていましたが、都心の病院であれば給料の大半が家賃で消えてしまいます。その点、ここは家賃も格安だし、非常に助かっています。

現在は総合診療科で研修を行っています。さまざまな臓器や疾患が対象となるので、調べることも多く、夜遅くまでサマリーをまとめる毎日。それでも先生方だけでなく患者さんから多くのことを学べる毎日、やりがいを感じています。後期もここで過ごしたいし、できればとちぎ子ども医療センターで小児外科を担当したいですね。

一日のスケジュール (研修科・総合診療部)



ジュニアレジデント1年
小屋敷 洋平 先生
鳥取大学出身

東京からも意外と近い場所なので、学会への参加にも役立つはず。

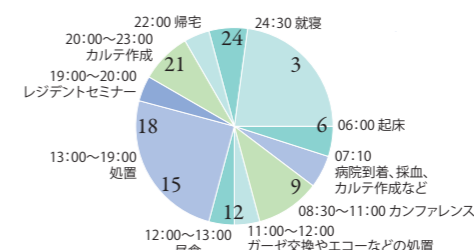
研修先を選ぶ際、多くの医学部生は市中病院か大学病院で悩むはず。コモンディーズを中心に診療したいか、専門性の高い疾病に触れたいかで決めることとなりますが、ここは大学病院でありながら地域の中核医療を担っていることもあり、その両方を体験することができます。私はまずそこに魅力を感じました。また先生方の指導がていねいで、やる気があれば想像以上に多くのことを体験できるという点にも惹かれました。

この病院が位置するのは栃木県なので、東京からは少し離れているという印象を持たれるかもしれませんが、けれども最寄り駅には新幹線も停車するので、約90分で東

京に到着します。学会を聞きに行く機会も多いので、非常にいい環境だと思います。

研修医生活はまだ始まったばかりで、現在は腎臓内科を回っています。将来は小児科と思っていましたが、どの診療科も魅力があるので、今後のことはこれからゆっくり決めたいと思います。

一日のスケジュール (研修科・腎臓内科)



ジュニアレジデント1年
古味 操 先生
高知大学出身

充実した研修期間を送るのにふさわしい生活環境



2011年末学内に
研修医専用新レジデンス
完成予定



学内にショッピング
モール

夜11時まで営業している大型コンビニエンスストアやカフェなど、生活に欠かせない施設も学内に揃っています。

研修医1年目 1ヶ月の収支モデルケース

収入	月額報酬+当直等(2回想定)	約260,000円
支出	光熱水費(平均)	電気代 3,000円
		水道代 600円
		ガス代 4,000円

■応募資格

2012年3月の卒業予定者

■試験日程

・面接、小論文

2011年8月2日(火)／3日(水)／4日(木)：7月21日(木)応募締切

2011年8月17日(水)／18日(木)／19日(金)：8月5日(金)応募締切

※試験日程に不都合がある場合は希望日に合わせ日程調整いたします。

※受験者に交通費を支給します。詳細はお問い合わせ下さい。

■募集予定人数 64名(2011年度募集対象)

- 1 基本プログラム 予定定員 60名
- 2 小児科プログラム 予定定員 2名
- 3 産婦人科プログラム 予定定員 2名

■処遇

- (1)身分／病院職員
- (2)報酬／年間平均給与 3,763,000円
- (3)社会保険／日本私立学校振興・共催事業団
- (4)休暇：有給休暇／年15日
- (5)宿舍／構内教職員住宅(新研修医専用住宅2011年末完成予定)
設備：学内LAN／エアコン／照明／IHヒーター／ユニットバス／他
- (6)福利厚生施設／日光研修所、北軽井沢沢山荘、テニスコート、プールなど
- (7)その他／学会の演題出題者には、旅費を支給

■病院見学

随時受付中です。下記の応募連絡先までご連絡ください。

見学、実習に来られる方には宿泊費補助があります(一泊4,000円支給、三泊まで)。

■初期研修医採用状況

採用・マッチング状況	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
募集定員	72	55	55	60	60	60	60	64
受験者数	124	111	125	114	119	102	76	96
マッチング数	47	54	55	60	60	56	43	56
二次募集(マッチング外)採用者	2	2	0	0	1	0	0	0
採用者数	42	51	52	57	58	52	41	54
女性数(内数)	23	23	28	17	25	21	12	32
臨床研修修了者数	42	51	52	57	57	51	—	—
後期研修への進級者	33 (78.6%)	40 (78.4%)	41 (78.8%)	43 (75.4%)	45 (78.9%)	43 (84.3%)	—	—

■交通アクセス

- JR宇都宮線「自治医大駅」より、徒歩15分
 ・JR新宿駅より92分(湘南新宿ライナー利用の場合)
 ・JR上野駅より89分(東北本線快速利用の場合)

応募連絡先

自治医科大学附属病院 卒業臨床研修センター

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-1

TEL. 0285-58-7252(直通)

FAX. 0285-44-1155

E-mail rinshoukenshu@jichi.ac.jp

自治医大卒業臨床研修センター

検索

